

< JBS創立40周年記念 >

*Japan Brahms Society 40th Anniversary Winter Concert*

ロマンティック・Jブラームス(8)

<若手演奏家支援コンサート>

**ブラームス 2つの弦楽四重奏曲 Op.51**

*Brahms Two String Quartets Op.51*

- |         |   |                        |       |
|---------|---|------------------------|-------|
| ■ プレトーク | ／ | ブラームスの弦楽四重奏曲 について      | 15min |
| ■ ブラームス | ／ | 弦楽四重奏曲 第1番 ハ短調 Op.51-1 | 35min |
| ■ ブラームス | ／ | 弦楽四重奏曲 第2番 イ短調 Op.51-2 | 35min |

Vn 山本 はづき (JBS会員)	群馬交響楽団 第2ヴァイオリン首席
Vn 横島 礼理 (ゲスト新人)	2008年全国学生音楽コンクール高校の部全国大会1位 現在桐朋学園大学4年在学
Va 桐原 宗生 (ゲスト新人)	2010年全国学生音楽コンクール高校の部全国大会2位 現在桐朋学園大学3年在学
Vc 林 峰男 (JBS音楽監督)	元ローザンヌ音楽院教授、国際ス・キリトド音楽院教授

監修/プレトーク 西原 稔 (JBS顧問 桐朋学園大学教授)



山本はづき  
Hazuki Yamamoto



横島礼理  
Masamichi Yokoshima



桐原宗生  
Souki Kirihara.



林 峰男  
Mineo Hayashi



西原 稔  
Minoru Nishihara.

**2013年12月1日(日) 2pm**

**会場 青山ドイツ文化会館 OAGホール**

**チケット 全自由 一般¥4500 学生¥2500**

後援 ドイツ・ハンブルク国際ブラームス協会  
アメリカブラームス協会 (ABS)  
チケット 東京文化会館チケットサービス Tel 03-5685-0650 予定  
お問合せ 日本ブラームス協会 Tel/Fax 03-3990-0611  
HP <http://www3.ocn.ne.jp/~jbs>



●Vn 山本はづき（やまもと はづき） JBS会員

4歳よりヴァイオリンを始める。第40回全日本学生音楽コンクール中学校の部、東日本大会第2位入賞。第59回日本音楽コンクール第2位、松下賞受賞。桐朋学園女子高等学校音楽科卒業後、桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコースを経て、英国王立音楽院大学院を首席で修了。留学の際、安田生命クオリティオブライフ文化財団の助成金を得る。在学中、故久保田良作、久保良治、ジョルジュ・パウクの各氏に師事。故シモン・ゴールドベルグ氏、故アイザック・スターン氏のマスタークラスを受ける。桐朋学園オーケストラのメンバーとして、カーネギーホール100年祭、フランスのエヴィアン音楽祭に参加。フランス南西部演奏旅行では、ソリストとして桐朋オーケストラと協演。紀尾井シフォニエッタ東京のメンバーとして、2000年の欧州公演(オランダ、オーストリア)、2005年のドレスデン音楽祭に出演。帰国リサイタル、文化庁助成によるリサイタル、奏楽堂バロック・シリーズ、各地の音楽祭に出演等、ソロ、室内楽活動を行っている。現在、群馬交響楽団第2ヴァイオリン首席奏者。JBSでは2001年No117例会より室内楽を中心とした例会に数多く出演。

●Vn 横島礼理（よこしま まさみち） ゲスト新人

5歳よりヴァイオリンを始める。桐朋学園大学4年在学。2008年、第62回全日本学生音楽コンクール高校の部東京大会、全国大会1位。併せて兎束賞・東儀賞・日本放送協会賞を受賞。2011年、ヤマハ音楽支援制度「音楽奨学支援」対象者。これまでに堀正文、久保良治、草野玲子の各氏に師事。室内楽を原田幸一郎、毛利伯郎、東京カルテットの各氏に師事。

●Va 桐原宗生（きりはら そうき） ゲスト新人

3歳よりバイオリンを始める。桐朋女子高等学校音楽科（男女共学）卒業、桐朋学園大学3年在学。第4回九州音楽コンクール最優秀賞。2010年、第64回全日本学生音楽コンクール高校の部全国大会2位。2010年、平成22年度桐朋学園音楽部門高校卒業演奏会出演。2012年小澤国際室内楽アカデミー奥志賀に参加。川崎洋介、川本嘉子、原田貞夫各氏に師事。またこれまでに、バイオリンを中島三幾、松原勝也、故田中千香士各氏に師事。室内楽をジュリアードカルテット、東京カルテット、ジャパン・ストリングス・カルテットに師事。現在、堀正文、久保良治両氏に師事。

●Vc 林峰男（はやし みねお） JBS音楽監督

東京芸大付属高校、桐朋学園を経て、ジュネブ音楽院を首席で卒業。斎藤秀雄氏に師事する。ベルグラーフ国際チェロコンクールで1位。ロザンヌを本拠にしながら、ヨーロッパ、アメリカ、日本で演奏会を開く。この間モントル音楽院、ロザンヌ音楽院の教授を歴任。1995年のデビュー20周年演奏会をカルルホルで4日間連続開催し、P園田高弘氏と共演するなど高く評価された。また2005年デビュー30周年演奏会はVn加藤知子、P伊藤恵と「ショスタコーヴィチ没後30周年記念演奏会」を各地で開催しNHK-BSで放映される。日本ブラームス協会では音楽監督として1995年より「室内楽シリーズ」で若手育成のため積極的に共演し、1997年ブラームス没後100年記念を東京文化会館で、1998年協会25周年を津田ホールで、2003年の協会30周年では大阪フェニックスホール、東京第一生命ホールと初の東西公演にも貢献する。現在国際スキレット音楽院教授として後進の指導にもあたっている。

●プレトーク 西原稔（にしはら みのる）JBS顧問

東京芸術大学同大学院音楽研究科博士課程満期退学。現在桐朋学園大学教授。19世紀音楽と音楽社会史を専門とする。著書は「音楽の社会史」（音楽之友社）、「聖なるイメージの音楽」（音楽之友社）、「ピアノの誕生」（講談社）、「<楽聖>ベートーヴェンの誕生」（平凡社）、「音楽史ほんとうの話」（音楽の友社）、「ブラームス」（音楽の友社）。その他翻訳、監修など。ブラームス研究と並んで、シューマンの全ピアノ作品の成立史を研究し「シューマン 全ピアノ作品の研究」上下として2013年7月に音楽之友社より出版された。日本ブラームス協会では顧問として企画運営のアドバイスをするとともに「レクチャー&コンサート」を担当して、その研究成果を年会誌「赤いはりねずみ」に発表している。